

## 6 その他

【6-1】緑化センター月別利用者数(平成27年度末)

(単位:人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	253	2,322	204	182	104	235	1,735	186	38	0	0	68	5,327

※開所(昭和58.4.1)からの累計 190,668人

資料:特定非営利活動法人 緑の相談室

担当:森林整備課

【6-2】普及職員配置状況

(単位:人)

年度	林業普及指導員					合計
	本庁	林業技術センター	計	指導区	計	
平成 22	0	3	3	36	36	39
23	0	3	3	36	36	39
24	0	3	3	36	36	39
25	0	3	3	36	36	39
26	0	3	3	36	36	39
27	0	3	3	36	36	39

担当: 林業技術センター

(付表) 林業普及指導員の指導区別配置状況

(単位:人)

指導区	年度	平成 23	24	25	26	27	28
		盛岡	3	3	3	4	4
花巻	4	4	4	4	4	4	
水沢	4	4	4	4	4	4	
一関	5	5	5	4	4	4	
大船渡	3	3	3	3	3	3	
遠野	3	3	3	3	3	3	
釜石	2	2	2	2	2	2	
宮古	4	4	4	4	4	4	
岩泉	2	2	2	2	2	2	
久慈	3	3	3	3	3	3	
二戸	3	3	3	3	3	3	
計		36	36	36	36	36	36

担当: 林業技術センター

【6-3】普及指導職員研修実施状況(平成27年度)

(ア) 国等の行う中央研修

研 修 名	受講者数	研修日数	場 所
1 一般研修	7人	3～5日	森林技術総合研修所
2 林業機械研修	1人	7日	森林技術総合研修所 (林業機械化センター)
3 普及指導職員シンポジウム			
(1)全国	4人	2日	東京都
(2)東北・北海道ブロック	3人	2日	福島県

(イ) 県が実施した研修

研 修 名	受講者数	研修日数	場 所
1 自己啓発研修			
竹林の放射性物質の除染方法ほか	5人	1～3日	宮城県ほか
2 その他の研修			
(1)資質向上研修(現地出前講座)	15人	2日	久慈市、住田町
(2)指導林家等研修	8人	2日	北上市、西和賀町
3 全体研修	38人	2日	盛岡市

担当：林業技術センター

## 【6-4】緑の少年団の推移

(単位:団数:団、団員数:人)

区分 \ 年度	平成 23	24	25	26	27
団 数	118	116	115	110	106
団 員 数	4,952	4,657	4,486	4,129	3,643

担当: 森林整備課

## 【6-5】林業研究グループ等の推移

(単位:グループ数:グループ、会員数:人)

区 分		年 度					
		平成 23	24	25	26	27	
林業研究グループ	グループ数	40	25	23	23	23	
	会員数	男	661	389	359	327	301
		女	137	103	103	93	69
		計	798	492	462	420	370

注:平成24年度以降は岩手県林業研究グループ連絡協議会会員のみ記載

担当:林業技術センター

【6-6】研究課題（平成28年度実施）

事業名、研究課題名（予算区分）

- 1 優良品種開発促進事業（県単）
  - (1) マツノザイセンチュウ抵抗性品種の開発
  - (2) スギ花粉等多様な形質の家系評価と検定技術の開発
- 2 県産材高付加価値化生産技術開発事業（県単）
  - (1) 県産製材品の住宅用床・壁組への利用技術の開発
- 3 防潮林再生緊急調査事業（県単）
  - (1) 防潮林再生緊急調査事業
- 4 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業（国庫受託）
  - (1) アカマツ材の高付加価値化に向けた用途開発 ※
- 5 農林水産技術会議委託プロジェクト研究（国庫受託）
  - (1) 林地環境改善によるシロ活性化技術開発
- 6 革新的技術開発・緊急展開事業（国庫受託）
  - (1) カラマツ種苗の安定供給のための技術開発
- 7 試験研究（県単）
  - (1) コンテナ苗等を活用した育林初期経費の低減技術の開発
  - (2) アカマツの用途拡大のための活用技術の開発
  - (3) 原木シイタケ安全安心栽培技術の開発
  - (4) 林内放射性物質モニタリング調査事業
  - (5) 広葉樹被害の実態把握と防除技術の開発
  - (6) カラマツ優良種苗の安定生産に向けた技術体系化

※ 7(2)は4(1)と合わせて、7(6)の課題は6(1)と合わせて、それぞれ1課題として実施（課題数は12）。

担当：林業技術センター